

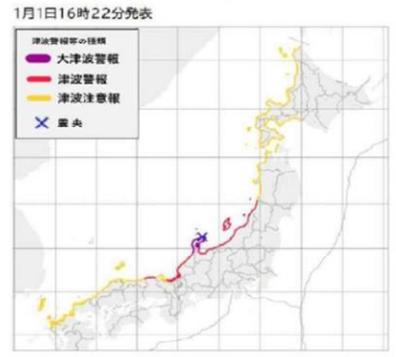
能登半島地震 防災道の駅の活用事例

令和6年能登半島地震について

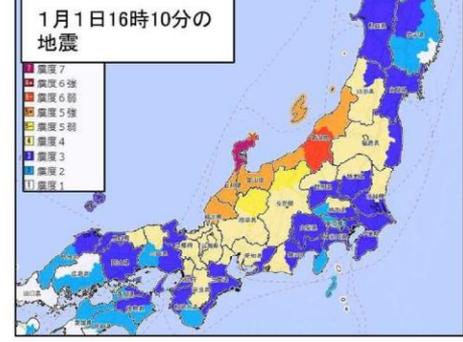
○2024年1月1日16時10分にマグニチュード7.6、深さ16kmの地震が発生し、石川県志賀町(しかまち)で震度7を観測したほか、北海道から九州地方にかけて震度6強～1を観測。

○石川県能登に対して大津波警報を、山形県から兵庫県北部を中心に津波警報を発表。輪島港で1.2m以上、富山で0.8mなど各地で津波を観測。その後、発表していた津波注意報は、2日10時00分に全て解除

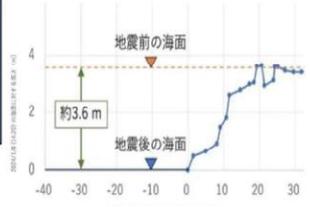
津波警報等発表状況



震度分布図・推計震度分布図

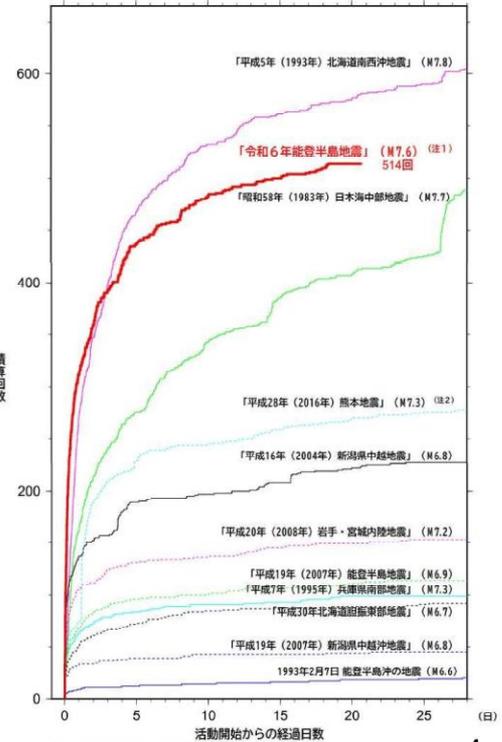


隆起で離水した波食棚 (輪島市門前町鹿磯漁港北)



産総研地質調査総合センターHP

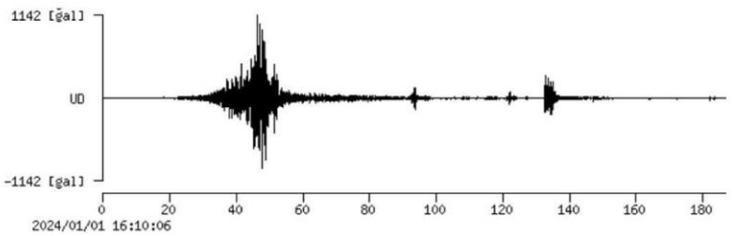
陸のプレートでの主な地震活動の地震回数比較 (マグニチュード3.5以上) (回) 2024年01月22日09時00分現在



津波の観測状況



富来観測点の強震波形



※この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがある。
 ※今回の地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。
 (注1) 2004年1月1日09時04分 (M7.6) の地震を起震点のカウントしている。
 (注2) 2016年4月14日2時26分 (M6.5) の地震を起震点のカウントしている。

能登半島地震後における石川県内の「道の駅」の状況



能登半島地震「道の駅」の被害状況

【道の駅「能登食祭市場」】



【道の駅「輪島」】



【道の駅「千枚田ポケットパーク」】



【道の駅「あなみず」】

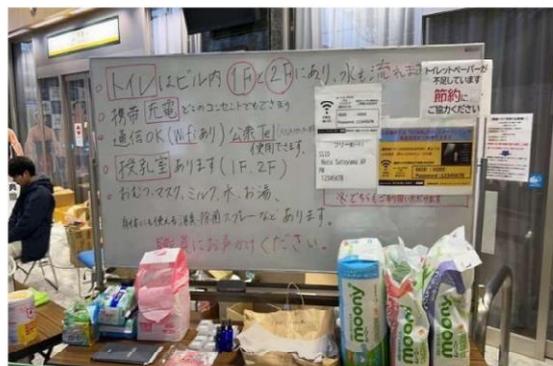


【道の駅「すずなり」】



防災道の駅①「のと里山空港」～道路啓開支援センター～

- 防災道の駅に選定されている「のと里山空港」(石川県輪島市)では、発災直後より避難者へ水や毛布などの備蓄品を提供
- その後、支援物資の集配拠点や道路啓開活動の拠点となる「道路啓開支援センター」として活用されるなど、広域防災拠点としての機能を発揮



支援物資の提供



支援物資の集配拠点



支援物資の運搬



災害対応車両の集結



災害対応の拠点

防災道の駅②「うきは」～九州から道の駅「あなみず」へコンテナトイレ派遣～

- 被災地では、断水等の影響により、トイレが十分に機能しない事象が発生
- そこで、停電や断水時でも使用可能な防災コンテナ型トイレを、防災道の駅「うきは」(福岡県うきは市)より、幹線道路である国道249号近傍の道の駅「あなみず」へ派遣
- 設置後、一日あたり300回程度利用されており、道の駅「うきは」における利用の約10倍
- 道の駅「あなみず」のトイレ復旧に伴い、ポケットパーク海岸浅敷のと七見に移設し、現在も活用



■防災用コンテナ型トイレの特徴

- 災害時に移動して使えるコンテナ型の水洗トイレ
(平常時は、道の駅「うきは」に設置)
- 太陽光発電装置を搭載し、商用電源への接続が不要
- 浄化システムを搭載し、上水道・下水道への接続、汲み取りが不要
- 停電、断水中でも使用可能**

【トイレ利用状況】



防災道の駅③「あらい」～被災地への物資輸送の拠点～

- リレー防災セミナー(主催:NPO人と道研究会 後援:国土交通省)の活動を通じて結びついた各駅が連携して被災地の道の駅支援を実施
- にいがた下越駅長交流会や全国「道の駅」女性駅長会が中心になり、各駅の備蓄品を防災道の駅「あらい」(新潟県妙高市)に集積し、被災地の道の駅「のと里山空港」へ輸送

防災道の駅の位置関係



道の駅「あらい」に集積した支援物資の積み込み(1/8)



第10回 リレー防災セミナーin妙高(10月15日 道の駅あらい)

- 日時: 令和5年10月15日(日) 10:00～12:00
- 場所: 道の駅「あらい」
- 主催: 道の駅「あらい」、NPO人と道研究会
共催: 妙高市
- 基調講演: 「道の駅を核にした医療・教育・防災の広域連携」
/アジア航測(株)
- 講演: 「道の駅の防災に関する取り組み」
/国土交通省道路局企画課評価室
- パネルディスカッション: 「自助・共助・公助と地域連携について」

道の駅「のと里山空港」に届けられた支援物資



主な支援物資: 水(ペットボトル)、非常食、トイレトペーパー、おむつ・生理用品、マスク、タオル、など

能登半島地震「道の駅」活用実績

緊急復旧済み区間 令和6年2月28日時点

- 国交省対応(走行可能)
- 県対応(走行可能・この他にも作業を実施)
- 自衛隊対応(走行可能)
- (参考)のと里山海道・能越道 通行止め区間
- (参考)のと里山海道 一般車両通行止め区間

千枚田ポケットパーク

- ・駐車場を啓開活動のためのへり着陸場として利用
- ・防災拠点自動車駐車場として、全国初の利用制限を実施(2/26)

狼煙

すずなり

- ・臨時医療施設、電力復旧拠点



赤神

- ・自衛隊が入浴環境を提供



輪島

- ・駐車場を宿泊場所として利用

桜峠

- ・自衛隊が休憩場所として利用

のと里山空港 ※防災道の駅

- ・国交省の道路啓開支援センターや、自衛隊の物資輸送拠点



とぎ海街道

ころ柿の里しか

- ・農産物直売所営業中
- ・道の駅の温泉を町民に無料開放



あなみず

- ・国交省のコンテナトイレを設置(～2/20)
- ・トイレの復旧に伴い、「ポケットパーク海岸棧敷のと七見」に移設

なかじまロマン峠

- ・奥能登に向かう拠点として活用

石川